

政務活動費支出簿

経費の範囲の項目	研修費
----------	-----

領収書 No.	支出年月日	内 容	金 額	備 考
1	令和6年10月24日	振込手数料	220	
1	令和6年10月29日	第24期自治政策講座in東京Ⅱ受講料（オンライン）	30,000	
3	令和6年11月19日	第16回全国水源の里シンポジウム 航空券・バス代等	45,600	
4	令和6年11月21日	第16回全国水源の里シンポジウム 参加費	3,000	
5	令和6年11月21日	第16回全国水源の里シンポジウム 宿泊料金	13,350	
7	令和6年12月13日	令和6年度第3回市長村長等・議会議員特別セミナー（オンライン）受講料	2,000	
7	令和6年12月13日	令和6年度第3回市長村長等・議会議員特別セミナー（オンライン）振込手数料	220	
9	令和6年12月19日	新人議員研修全国キャラバンin大阪 JR往復乗車券、特急券（福知山—大阪）	6,480	
10	令和6年12月19日	新人議員研修全国キャラバンin大阪 JR特急券（大阪—福知山）	1,860	
11	令和6年12月21日	新人議員研修全国キャラバンin大阪 新人議員研修会受講料	5,000	
12	令和6年12月21日	新人議員研修全国キャラバンin大阪 駐車料金	330	
14	令和7年1月21日	第55回「議員の学校」参加費（オンライン・録画あり）	25,000	
		合 計	133,060	／

令和 6 年 10 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 6 年 10 月 29 日 (火) ～ 10 月 30 日 (水)
2 行 先	オンライン
3 目 的	2024 年 第 24 期自治政策講座 in 東京Ⅱ への参加
4 内 容	誰も取り残さない社会—未来への自治体政策
5 概 算 経 費	30,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 参考資料等	

令和 6 年 10 月 31 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 6 年 10 月 29 日 (火) ～ 10 月 30 日 (水)
2 行 先	オンライン
3 目 的	2024 年 第 24 期自治政策講座 in 東京Ⅱ への参加
4 内 容	誰も取り残さない社会—未来への自治体政策
5 支出経費の内訳と金額	参加費 30,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 活動成果の概要、所見	○第1講義「誰もが通える学校づくり—地域も変わる教育とは」 木村 泰子氏(元大阪市立大空小学校校長) 講師が校長を務めた大阪市立大空小学校は、2012 年度の児童数・約 220 人のうち、特別支援の対象となる数は 30 人を超えていたが(通常学級数 6・特別支援学級 7)、すべての子どもたちが同じ教室で学ぶ。教職員は通常のルールに沿って加配されているが、地域の住民や学生のボランティアだけでなく、保

護者らの支援も積極的に受け入れた「地域に開かれた学校」として、多くの大人たちで見守れる体制を作っている。

講師の話の中で特に印象的であったことは、まず、パブリックの学校の理念「最上位の目的」は「すべての子どもの学習権を保障すること（憲法第26条）」であるということ。この「学習権」を「学力」にすり替えられることが多い。しかし、「学力」にすり替えると、「みんなの学校」ではなくなる。なぜなら、学力の低い子は来ない方が学力は高くなるからである。すべての子どもたちが学校に来れている大空小学校の学力は全国最高レベルより8ポイント高い。

そして、そのために校長の責任はただ一つ「誰一人来れない学校を作ってはいけない」ということ。校長が24時間がんばっても一人の子どもの命をまもることもできない。学校にいる間は守れるが、家庭や地域で何かあってもそれは学校だけでは守れない。だから「大人のチーム力」で子どもを育むことが大切。保護者、地域住民、教職員、すべての人が学校をつくる当事者。そのために大切なことは2つ。1つ目は「保護者」を「サポーター」に、2つ目「文句」を「意見」に、変えること。市内の学校教育にも役立つ内容で、実体験に基づく多くの示唆に富む指摘から学ぶことができた。

○第2講義「自治を担う条例づくり—立法分権時代の議会へ」

磯崎 初仁氏（中央大学法学部教授）

講師は神奈川県庁で17年勤務し、土地利用や介護保険の業務を経験し、条例づくりなどの分権法務に詳しい。講師は、最近、分権のうねりが弱くなっており、曲がり角、空前の灯と言えるが、30年前から言われてきた分権の必要性は変わらない、と指摘。地方分権を盛り込んだ地方自治法（一般法）の規定は良いもの（役割分担など）だが、それが浸透していないのは、個別法（都市計画法、こども子育て関連3法など）が分権となっていないためとの指摘はわかりやすかった。

○第3講義「地域系座右の活性化と地域通貨—現状と課題」

泉 留維氏（専修大学経済学部教授）

RESAS（地域経済分析システム）ではおおよその地域経済の漏れ具合を把握可能で、エネルギーと食品関係が漏れ口になっているところが多い（1割弱程度）。漏れバケツ理論の漏れ穴をふさぐ対策の一つが地域通貨導入であるが、うまく導入で来ている事例は少ない。また、地域通貨の効果はあまり定量的に

	把握されていないことが多い。地域通貨の効果等について実例と分析に基づく冷静な指摘が参考になった。 ○第4講義「民主主義と自治を深化させるための自治体DXとは—先進事例や議論のポイント」 内田 聖子氏(NPO法人アジア太平洋資料センター共同代表) デジタル技術を用いることにより、本質的な問題がすべて解決するわけではない。あくまで技術はツール。公共の福祉や経済のためにどう使えるかであって、地域格差などの本質的な課題がすべて解決するわけではない。大事なのはヒトの作る政策であり、どこをデジタルでやり、どこを人の手でやるかである。日本ではあまり意識されていないが、デジタル技術を使って国家権力が国民、住民を管理、監視していこうという使い方が世界でされている。 6月に出された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」について、書いてあること自体は「これはおかしい」というようなことはない。ただ指摘しておきたいのは、6つの大項目の中に、人々の人権などは上がっていないこと。基本10原則が並列に扱われているが、オープン・透明、公平・倫理、安全・安心は当然担保されるべきものである。そもそも「デジタル化」の目的は、情報は国民、市民のもので政府は情報開示、透明性・説明責任を果たすべき。等しく正しい情報が提供され、質の高い熟議がなされるべきである。以上の点などが参考となった。
8 成果物資料等	修了証書

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
06-10-24	44350	通帳送金
記号	番号	
*****	****7061	
取扱番号	お取引金額	
N131	*30,000	
	残高	
三井住友銀行		

ご利用いただきましてありがとうございました。
—— ゆうちょ銀行 ——

No.102930623

領収証

発行日 2024 年 10 月 29 日

みらいのあやべ 様

¥30,000—

但し、第24期自治政策講座 in 東京Ⅱ受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策学会

会長 住沢 博紀

〒112-0013

東京都文京区音羽1-5-8 イマジン第2オフィス
TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-1828

令和 6 年 11 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 6 年 11 月 21 日 (木) ～ 22 日 (金)
2 行 先	佐賀県嬉野市
3 目 的	第 16 回全国水源の里シンポジウム in 嬉野市 への参加
4 内 容	命を育む大地を守る ～大雨災害からの復興とみらいへの一歩～
5 概 算 経 費	65,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 参考資料等	

令和 6 年 11 月 25 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 6 年 11 月 21 日 (木) ～ 22 日 (金)
2 行 先	佐賀県嬉野市
3 目 的	第 16 回全国水源の里シンポジウム in 嬉野市 への参加
4 内 容	命を育む大地を守る ～大雨災害からの復興と未来への一歩～
5 支出経費の内訳と金額	現地視察参加費 3,000 円 航空券・バス代 45,600 円 宿泊費 13,350 円 合計 61,950 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 活動成果の概要、所見	○シンポジウム 基調講演:「支援災害とともに歩む一地域のつながりで守る命」 前原土武氏(災害 NGO 結 代表) パネルディスカッション 基調講演では、自らの災害ボランティアの経験から、一人のスコップより、1000 人のスコップを調整する方が大きな復興に繋がると考えて、それまでなかった災害支援コーディネーター

	を自ら開拓されてきた姿勢、信念が素晴らしいと感じた。様々な技術支援団体と連携し、災害ボランティアセンターの運営支援や、長期的な復旧・復興を念頭に置いた総合的な被災地支援の提案などが参考となった。災害が起きたからといって急に普段やっていないことができるわけではない、との指摘から、日常から助けあえる繋がりのある地域づくりの必要性を強く認識できた。 ○現地視察[Bコース]地場産業振興コース 備前吉田焼の展示販売施設と窯元などを見学した。生産過程でどうしても発生してしまう食器などとしての使用には問題ないが、黒点や小さなへこみを「ほくろとえくぼ」という新たな発想で買い手に愛着を感じさせて販売するプロジェクトは面白いと思った。窯元の方の「すでにぎっしり詰まっている食器棚にさらに押し込まれるような食器を作っていていいのか」と自問しながら取り組んでおられる姿が印象的であった。割れにくく、製造工程でのCO2排出量が少ない製品（トータルで環境負荷が少ない）の開発に取り組まれている視点も参考となった。 「うれしの茶交流館チャオシル」の見学では、うれしの茶の歴史、釜炒り茶製法と煎茶製法の違い、また「うれしの茶」としてブランド化している嬉野市と、同じお茶の産地でありながら、「宇治茶」の産地である綾部市との違いを知ることができ、有意義であった。
8 成果物資料等	

みらいのあやべ

領 収 書

中 島 祐 子

様

No. 5016

金額

¥ 4 5 6 0 0

内 訳

現 金 ✓

小切手 /

振 込 /

消費税額等 (%)

但 1/21 ~ 1/22 航空券バス代等として

2024 年 11 月 19 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

PT
PLUS-TOURIST

プラス・ツーリスト株式会社

〒623-0052 京都府綾部市幸通り11番地

TEL 0773-42-2055 FAX 0773-42-2044

登録番号: 0420001642930

領 収 書

令和 6 年 11 月 2 / 日

綾部市議会

議員

中 島 祐 子

様

金 7,000 円

但し第16回全国水源の里シンポジウム参加費として

上記正に領収いたしました

(交流会参加費 4,000 円、現地視察参加費 3,000 円)

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 祐

請 求 書

令和 6 年 11 月 / 日

綾部市議会

議員

中島 祐子 様

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村 上 大 様

下記のとおり、第16回全国水源の里シンポジウム参加費として請求いたします。

記

請求金額	金7,000円
------	---------

【請求内訳】

	数量	単位	単価	金額
交流会参加費	1	人	金4,000円	金4,000円
現地視察参加費	1	人	金3,000円	金3,000円

【振込先口座】

金融機関名	支店名	種別	口座番号	口座名義人

委 任 状

令和 6 年 11 月 / 日

委任者 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地
第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会
委員長 村 上 大 様

全国水源の里シンポジウム参加費の受領に関する権限を下記の者に委任します。

代理者(口座名義人) 第16回全国水源の里シンポジウム受付係
佐賀県鹿島市大字高津原4078番地
祐徳旅行株式会社 鹿島営業所

たいへん恐れ入りますが、11月28日(木)までに上記口座までお振込みをお願いします。

なお、振込手数料のご負担もお願いいたします。

【発行責任者】 〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地
第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会 事務局長 太田 長寿
TEL 0954-66-9111 (嬉野市役所 総務・防災課内)

領 収 書

令和6年11月21日

綾部市議会

議員

中島 祐子

様

金13,350円

但し第16回全国水源の里シンポジウム宿泊料金として
上記正に領収いたしました

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

第16回全国水源の里シンポジウム実行委員会

委員長 村上 大祐

令和 6 年 12 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 20 日 (月)
2 行 先	オンライン
3 目 的	第 3 回市長村長等・議会議員特別セミナー への参加
4 内 容	「福祉」をテーマに、今後のわがまちの未来や地方行政に 求められる役割を多角的に考える
5 概 算 経 費	3,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 参考資料等	

令和 7 年 1 月 25 日

綾部市議会議長 様

会派名 みらいのあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 20 日 (月)
2 行 先	オンライン
3 目 的	第 3 回市長村長等・議会議員特別セミナー への参加
4 内 容	様々な技術支援団体と連携し、災害ボランティアセンターの運営支援や、長期的な復旧・復興を念頭に置いた総合的な被災地支援の提案など
5 支出経費の内訳と金額	参加費 2,000 円 振込手数料 220 円 合計 2,220 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 活動成果の概要、所見	※セミナーは 21 日も開催されたが、公務のため 20 日のみの参加した ○講義:アート×福祉 日比野 克彦氏(東京藝術大学 学長) 講義を聴く前は福祉とアートがどうつながるのかよくわからなかったが、講師の大学学長という立場から、地方の高齢化、過疎化が進んだ地域に入り、学生と地域の人と一緒に取り組む活動が地域の人を元気にしている実践が参考となった。一方的

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
06-12-13	44350	通帳送金
記号	番号	
*****	****7061	
取扱番号	お取引金額	
N258	*2,000	
	残高	
みずほ銀行		

ご利用いただきましてありがとうございました。
—— ゆうちょ銀行 ——

全国研第 512 号

令和6年11月29日

京都府 綾部市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

学長 荻澤 滋

滋賀県大津市唐崎二丁目13番
登録番号 T6040005002305

研修受講決定兼請求書

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願い致します。

氏名	中島 祐子
コース名	令和6年度第3回市町村長等・議会議員特別セミナー（オンライン）
研修期間	令和7年1月20日（月）～ 1月21日（火）

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。

- (1) 納入金額：2,000円 〈内訳〉 オンライン参加費 2,000円
- (2) 税区分による内訳：（課税10%分） 2,000円（内税 181円）
- (3) 指定期間：令和7年1月8日（水）～ 1月15日（水）
- (4) 指定口座：

(公財)全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。

令和 6 年 12 月 1 日

綾部市議会議長 様

会派名 未来のあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 6 年 12 月 21 日 (土)
2 行 先	大阪市北区梅田 (大阪駅前第 4 ビル)
3 目 的	新人議員研修全国キャラバン in 大阪 への参加
4 内 容	議員活動新人研修
5 概 算 経 費	15,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 参考資料等	

令和 6 年 12 月 22 日

綾部市議会議長 様

会派名 みらいのあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 6 年 12 月 21 日 (土)
2 行 先	大阪市北区梅田 (大阪駅前第 4 ビル)
3 目 的	新人議員研修全国キャラバン in 大阪 への参加
4 内 容	議員活動新人研修
5 支出経費の内訳と金額	参加費 5,000 円 交通費 (JR) 8,340 円 駐車料金 330 円 合計 13,670 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 活動成果の概要、所見	○講師: 川本達志氏 (元・廿日市市副市長) 議員活動新人研修 1・2 本研修は 1 期目の議員を対象としたものであったが、2 期目であっても学ぶ点は多くあった。自分なりに虫食いの的に集めてきていた知識の不足点を知り、補うことができた点で成果があった。 まず、議員として「自主的かつ総合的に」職務を遂行するためには、基礎知識として、以下の点を知る必要がある。

	・ 地方自治とは何か、行政とは何か ・ 地方財政の仕組み ・ 議決機関である議会はどのようにしてその機能を発揮するか ・ 議員として発揮できる権能は何か、より効果的に発揮するためには何が必要か ・ 首長（執行部）はどのように政策決定し、職員はどのような仕事をしているか 議員が役所（行政）の意思決定に影響を及ぼすためには、議会としての意思決定（議決）とする必要があり、多数をとることが必要であるが、必ずしもそれは会派ではなく、テーマごとに考えることができる。改善を提案するにしても、新たな制度や制度導入を提案する場合でも、既存の制度の学習は必須。執行部や職員から言われる「予算がない」とはどういう意味か、など、執行部、職員の目線からの説明は非常にわかりやすく、議員活動を行っていく上で参考となった。
8 成果物資料等	

e5489領収書

DFB6038F2412191718401

表示日：2024年12月19日

宛名

綾部市議会 みらいのあやべ

中島 祐子

様

利用金額計

¥6,480- (消費税等込み) 税10%

お支払方法

クレジットカード扱い

但し

JR乗車券類

予約番号

46869

購入日

2024年12月19日

備考

登録番号：T1120001059675

きっぷの明細

乗車日

ご利用人数

ご利用区間

2024年12月21日

おとな1人

乗車券

綾部 - 大阪 (往復乗車券)

特急券

列車：特急こうのとり6号

区間：福知山 - 大阪

JR西日本旅客鉄道株式会社

本件は電子的に保持しているデータを画面表示したものです。

e5489領収書

DFB6210F2412191722512

表示日：2024年12月19日

宛名

綾部市議会 みらいのあやべ

中島 祐子

様

利用金額計

¥1,860- (消費税等込み) 税10%

お支払方法

クレジットカード扱い

但し

JR乗車券類

予約番号

42764

購入日

2024年12月19日

備考

登録番号：T1120001059675

きっぷの明細

乗車日

ご利用人数

ご利用区間

2024年12月21日

おとな1人

特急券

列車：特急こうのとり17号

区間：大阪 - 福知山

JR 西日本旅客鉄道株式会社

本件は電子的に保持しているデータを画面表示したものです。

領收証

2024 年 12 月 21 日

みらいのあやべ

中島祐子

様

★

¥5,000

12/21 新人議員研修

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

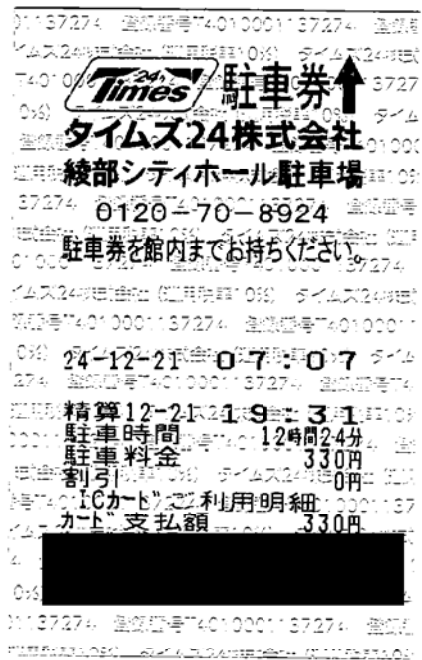
530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

12



令和 7 年 1 月 4 日

綾部市議会議長 様

会派名 미래의 아야베
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査計画書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 16 日 (木) ～ 1 月 17 日 (金)
2 行 先	オンライン (録画配信あり)
3 目 的	第 55 回議員の学校 への参加
4 内 容	自治体予算集中講義～どこよりもわかる新年度予算審議のツボ～
5 概 算 経 費	25,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 参考資料等	

令和 7 年 1 月 18 日

綾部市議会議長 様

会派名 みらいのあやべ
代表者氏名 中島 祐子



研究研修・調査報告書

研究研修・調査をしました結果を下記のとおり報告します。

記

1 日 程	令和 7 年 1 月 16 日 (木) ～ 1 月 17 日 (金)
2 行 先	オンライン (録画配信あり)
3 目 的	第 55 回議員の学校 への参加
4 内 容	自治体予算集中講義～どこよりもわかる新年度予算審議のツボ～
5 支出経費の内訳と金額	参加費 25,000 円
6 参加議員名	中島 祐子
7 活動成果の概要、所見	○「大好評！森裕之先生の自治体予算集中講義～どこよりもわかる新年度予算審議のツボ～」 1) 集中講義 予算審議のツボ①「自治体財政の基本のすべて」 2) 集中講義 予算審議のツボ②「2025 年度の地方財政計画と自治体の予算」 3) 集中講義 予算審議のツボ③「予算審議のポイントと今後の自治体財政」

	議会の役割で一番大事なことは、予算を決めること＝お金の使い道を決めることである。議員は、金の仕組みを知っている必要がある。財政の知識も必要。それにより、合理的、効果的に議論するための力を持つことができる。議会の役割の 2 つ目は、価値（大切なもの）の発展である。地域社会の発展の在り方を話し合って決める（例：基本的人権、平和、環境、文化、健康、美、生物的・社会的包接、ダイバーシティの尊重、人と人のつながりなど）ことである。以上のことは基本的な指摘であるが、予算議会で何をよりどころに審議にのぞむ必要があるのかをよく理解できた。 その他、講義の中では、改めて自治体財政の基本を復習し、2025 年度地方財政計画、わがまちで活用できそうな新たな施策について知識を得ることができた。 ○議員の学校学校長の石川満氏：社会保障政策シリーズ講義第 5 弾「社会保障関係制度改革と私たちの暮らし」 講義の中では、様々な視点から、現在の社会保障分野の課題が指摘された。人口減少、高齢化、認知症の増加など今後も増大する福祉政策の財源確保をどうするか、市町村にとって課題は大きい、その解決策を示すのは難しいと改めて感じた。
8 成果物資料等	

No. 241222-551019

発行日 2025年1月21日

領収書

みらいのあやべ 様

¥25,000-

但し、第55回「議員の学校」参加費

2025年1月21日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自治協議会
〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エスエスビル3F
TEL042-586-7651 FAX042-514-8096